



## WEEKLY

# なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 愛知厚生年金会館  
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
 会長 小坂井 盛朗  
 幹事 舎人 経昭  
 会報・雑誌委員長 伊藤 健文

No.41

## 手を貸そう

## Lend a Hand

2003~2004年度 RI会長 ジョナサン・B・マジアベ

### きょうの例会

第1044回 平成16年6月15日(火)

卓話 “オリエント文明とエジプト”

会員 加藤 重雄君

### 先週の記録

第1043回 平成16年6月8日(火)

雨

◆“それでこそロータリー”

◆斉唱 “四つのテスト”

◆出席報告

会員	65(54)名	出席	41名
出席率	75.93%		
前々回	5月18日(修正出席率)		100%

### 舎人幹事報告

1. 次回例会終了後、次年度との合同理事会を開催いたしますので、今年度・次年度の理事役員の方はお残り下さい。

◆萩原さんバナー紹介

先月、ローマ・エウルRCを訪問し、バナーを交換して参りました。エウルはローマの中心から南へ約3キロに位置する「未来型の新市街地」で、1942年に開催が予定されながら第2次世界大戦のため実現しなかった「幻のローマ万博」の跡地を戦後、今あるスマートな計画都市に作り上げたものだそうです。エウルは「ローマ万国博覧会」の頭文字、E.U.R.そのものです。マルコーニ広場の一角にある老舗レストランが例会場でした。



### 小坂井会長挨拶

三菱自動車の不祥事で社長が頭を下げてのお詫びの姿が報道された直後に又リコール隠しの発覚、もはや救い様の無いでいたらくに、世界に冠たるスリーダイヤも地に落ちた感があります。

実の兄・豊島保孝は三菱自動車の設計部長をして居りましてコルト1000の設計をした男ですが今頃は泉下で嘆いて居る事と思います。

弟の豊島和典は三菱商事の汎用機械本部長で理事をして居りました。何せ人材豊富な名門企業の中での出世は大変なもので課長になった時の話ですが、本所に商事の課長は50人居たそうでバッチを付けていなかったらどこの会社の者か判らないと云って居りました。

その出世競争は激しく一日でも休んだら罰点が付く、病気をしたらおしまいだと、休日はゴルフどころか庭にハンモックを吊って体を休めたり本を読んでいると云い、私は「そんなのは人間の生活じゃないな」と、あきれて云ってやりました。

やがて役員候補に上り業界新聞にも取り上げられ弟は大喜びで電話をして参ったものです。

しかし役員にはなれませんでした。

理由は双子の息子の一人がライバルの三井物産に入社した為でした。

もう一人はキリンビールに入社しました。共に東大出の優秀な人材でしたが、兄の方は父の背を見て組織の三菱より人の三井を選んだのでしょうか。

組織だけでは駄目なんです。

顧客に奉仕する精神、又社会に奉仕する一番肝心なものが欠けて居たとしか思えず残念な事です。

私はシベリヤ復員後、0から商売を築いて参りました。0にどんな数字を掛けても0です。これを1とし、2とするのは大変な困難が伴います。その後ビルを建て、自宅を新築した時は本当に嬉しい限りでした。一代で事業を起こした方、親の跡を継いだ方で若い会員の方がたくさん居られますが、今は厳しい時代です。

すべてに感謝し、うまく行かない事を他人や周りのせいにする様な事無く、反省・努力して、世の中に奉仕する精神を忘れずに、ロータリー精神で頑張っ頂きたいものと心から念ずるものであります。

●卓 話 「日本再生は地方から？」

—進む市町村合併—

会員 山本 英次君

名古屋のような大都市に住んでいると、あまり実感がありませんが、今、日本の行政体は大きく変わりつつあります。それは、平成の大合併といわれる、市町村合併です。

歴史を紐解くと徳川幕府が減んで4年後、1871年明治政府は旧幕藩体制の根幹であった藩を廃止し新たに府県を置く、いわゆる「廃藩置県」を実施しました。この時3府302県。そして明治21年71,314あった町村が、市町村制施行で91市、1,242町10,982村に合併しました。これが明治の大合併です。

昭和28年町村合併促進法が施行され、昭和31年にはそれまで10,000近くあった市町村が約3,300市町村になりました。これを昭和の大合併と呼びます。

そして、平成11年市町村合併特例法の改正、同12年地方分権一括法の施行により、現在の合併が進められているわけです。今回の目標は、約1,000市町村にすることですが、現実には1,500から2,000市町村程度といわれています。

市町村合併は、地方への権限委譲、そして多様化、広域化、高度化する住民サービスへの対応や行政の効率化の要請によることが挙げられていますが、今、何より合併を推し進める理由はバブル崩壊以降の国、地方の財政逼迫です。

国が地方を支援する交付金や国庫支出金を見ると、人口1,000人未満の場合、住民一人当たり160万円、1万人未満で40万円、3万人未満なら20万円といわれています。今後は合併しない小規模町村への交付税交付金は大幅に減額されることが予想されます。現在政府は三位一体改革とあって、地方交付金の縮減、配分見直しと同時に地方への税源委譲を進めています。地方にとって、その収支バランスによっては、「死活問題」と、国と地方の関ぎあいが行われているわけです。

愛知県は比較的大都市が多いため合併は少ないほうですが、それでも平成15年7月現在10ブロックの合併協議会が設置され、80数市町村か50ないし60市町村になります。お隣岐阜県では、100近くあったものが20数市町村に激減します。

このように、全国的に合併が進み市の力が強くなると、県の位置づけが低くなり、ゆくゆくは道州制への移行という声もあがっています。

最近ではこの方向を「廃県置藩」等と呼ぶ人もあります。硬直化した官僚制度に対する不満や、中央集権から地方分権へと、まさしく明治以来の行政改革になるのでしょうか？

神武以来国が変わるときは、地方が動くか、又は外圧といわれています。閉塞した日本の現状を打破するのは、地方からかそれとも・・・？それは今後の国民意識とその議論に待つところです。

ニコボックス

浅井 誠寿

梅雨に入りました。

梅雨は中国からの伝来ですが、日本ではジメジメした感じの言葉となりました。諸外国では雨期がよく使われます。

梅雨に入る 雨期と申さば やや軽く

油田 弘佑・萩原喜代子

池田 隆・池森 由幸

伊豫田博明・榎尾 富二

加藤 重雄

小林 明

小山 雅弘

牧野登志子

宮本 光久

三好 親

水谷 祥督

成田 良治

奥本 文也

佐久間良治

菊池 昭元

小杉 啓彰

小坂井盛朗

松永 正史

宮尾 紘司

水野 民也

森 幸一

西川 豊長

大谷 和雄

笹野 義春

澤田 淳治

竹内 眞三

魚津 常義

山田 壽勝

吉田 節美

とうとう梅雨入りしましたネ。

三輪 康

会員誕生日祝い。

合計

43,000円

○(財)米山梅吉記念館創立35周年記念式典のご案内

日 時：平成16年9月18日(土) 13:30より

記念式典：14:30～15:20

東レ総合研修センター 大講堂

(三島市末広町21-9)

記念講演：15:30～17:00

講演者 詩人で評論家「大岡 信」氏

(平成15年度文化勲章受章者)

懇親会：17:30～19:00

懇親会参加費 一人に付 5,000円

※参加希望者は事務局までお申込み下さい。

～ロータリー100年史を1冊25ドルでお求めいただけます～

ロータリー100年の旅を体験してください。ロータリー100周年のために国際ロータリーによって製作された、このすばらしい本は、ロータリーの人道的精神を生き生きと永続性のある形で表現しています。豊富なロータリーの史実、秘話、そして未公開の写真を掲載。ロータリーの初期の時代、プログラムの発展、そしてロータリアンの世界での貢献についてより多くを知ることにより、ロータリアンであることを誇りに感じるでしょう。

※お申込みは事務局まで。

— お 願 い —

会員名簿に掲載してあります家族構成に、変更がございましたら事務局までお知らせ下さい。

次回例会

平成16年6月22日(火)

友愛の日